

しものせき Port News

国土交通省九州地方整備局下関港湾事務所広報誌 しものせきポートニュース

令和元年6月
Vol.11

Contents

工事の進捗状況

国際クルーズ拠点整備事業に新たに着手します。
市とパートナーとなるMSCクルーズ社とは??

下関港の物流と人流

下関港の物流
下関港の人流

あるかぼ〜と岸壁で釣りを楽しむ人々

トピックス

「釣り文化振興促進モデル港」に指定されました。
台湾の学生が港の調査にやってきました。
巖流島に新たな観光スポットが誕生しました。

巖流島の釣りデッキで釣りを楽しむ人々

下関港湾事務所に関する主な出来事や話題をお届けします。

工事の進捗状況

国際クルーズ拠点整備事業に新たに着手します。

今年度より、国際クルーズ拠点整備事業に着手します。

本事業は、岸壁を国、ふ頭用地を市、旅客ターミナルをMSCクルーズ社がそれぞれ整備するもので、令和5年度の運用開始に向け着実に事業を進めていきます。

平成31年4月22日、国土交通省において、「国際旅客船拠点形成港湾」指定式が行われ、石井国土交通大臣から下関港港湾管理者の前田下関市長へ指定書が交付されました。



指定式の様子
(左から石井国土交通大臣、前田下関市長、
下司港湾局長)

下関港長州出島（新港地区）

市とパートナーとなるMSCクルーズ社とは??

世界のクルーズマーケットシェア第4位、ヨーロッパ市場において大きなシェアを持つクルーズ会社で近年、積極的なアジア進出をしています。

親会社をスイス（ジュネーブ）に置き、コンテナ海運会社としても世界第2位。

2016年に東アジアのクルーズマーケットに参入し、下関港にもこれまでに、2016年に2回、2017年に20回、2018年に3回寄港しています。

今後、2026年までに10隻の新造船が就航予定で、2020年には、MSCベリッシマ（総トン数 167,600トン、乗客定員 4,500人）がアジアに配船されるほか、ワールドクラスと呼ばれる同社最大級の船舶（総トン数 205,000トン、乗客定員 6,761人）が建造される計画になっています。



写真提供 下関市

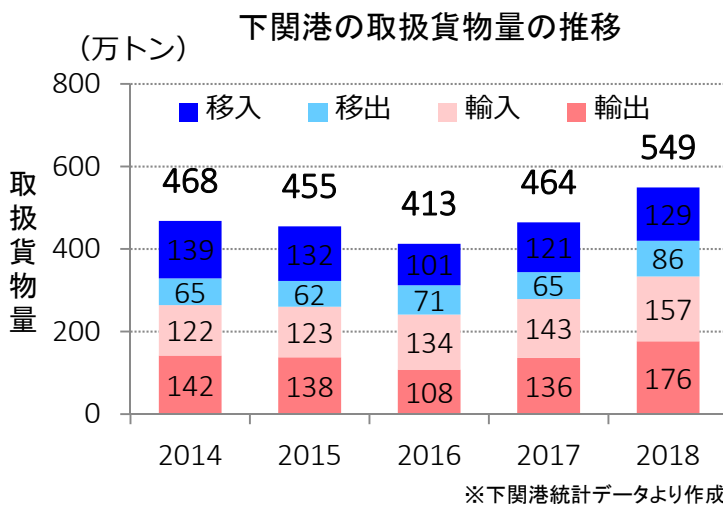


MSCクルーズジャパン・モレリ社長と前田市長

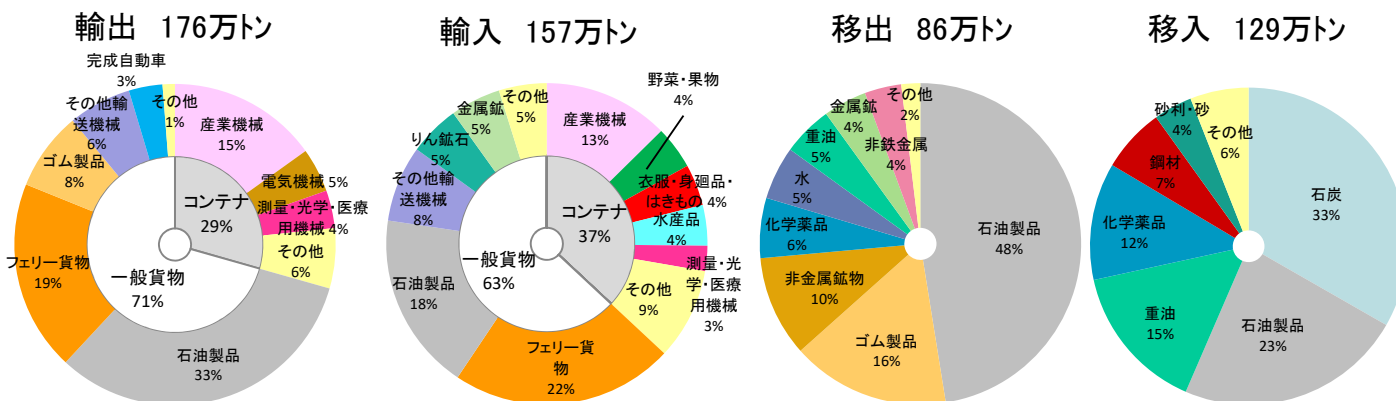
下関港の物流と人流

下関港の物流

2018年の下関港の貨物取扱量は、約549万トン。
 輸出は、コンテナ貨物は産業機械(主に半導体製造装置)が多く、一般貨物では石油製品やフェリー貨物、ゴム製品(大型タイヤ)が多い。
 輸入は、コンテナ貨物は産業機械(主に自動車部品)や野菜・果物(主に韓国からのパプリカ・トマト)が多く、一般貨物はフェリー貨物(主に韓国からの活魚車)が多い。
 移出は、石油製品やゴム製品(大型タイヤを北九州港経由で海外へ輸出)が多く、移入は石炭(発電用)や石油製品が多い。

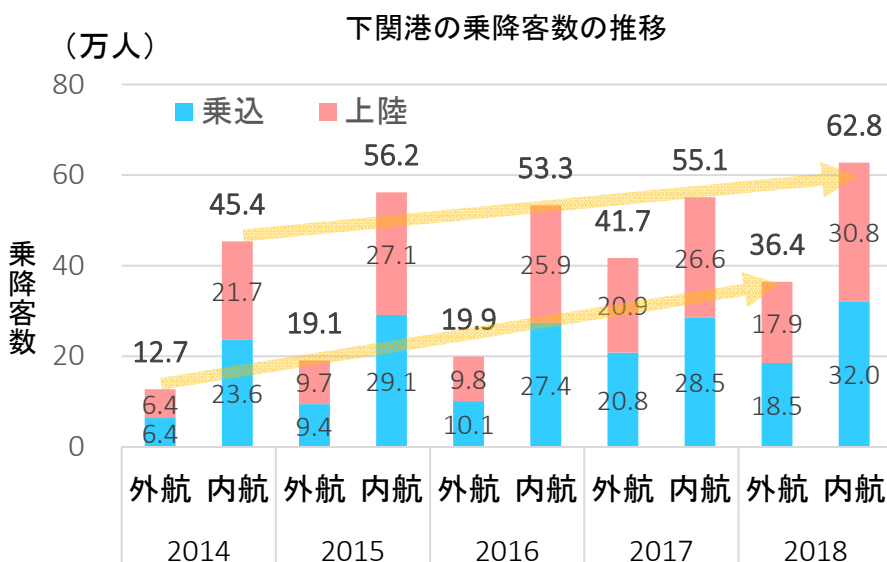


下関港の取扱貨物の品種別割合(2018年)



下関港の人流

2018年の下関港における乗降客数は、外航が約36.4万人、内航は約62.8万人。
 外航は、主に関釜フェリー(韓国・釜山とを結ぶ定期航路)と外国クルーズ船の寄港。近年、外国クルーズ客船の寄港増加により外航乗降客数が増加しています。
 内航は、主に唐戸と門司港を結ぶ関門連絡船。門司港との交流人口の増加が見られます。



【関釜フェリーの乗客: 下関港国際ターミナル】



【クルーズ船の乗客: 長州出島】

※下関港統計データより作成

トピックス

「釣り文化振興促進モデル港」に指定されました。

2019年(平成31年)3月、地方創生を目的とし地域の関係者による釣り文化振興の取り組みが進められている港湾として、下関港が「釣り文化振興促進モデル港」に指定されました。

「モデル港」は全国13港が選ばれており、協議会等の効率的な運営に関する技術的な支援、(公財)日本釣振興会による安全対策やマナー教育への支援などが行われます。

今後、(公財)日本釣振興会による現地確認や意見交換が予定されています。



【指定式の様子：平成31年4月17日】
右：山本 一清 下関港湾協会副会長
左：稲田 雅裕 九州地方整備局副局長

台湾の学生が港の調査にやってきました。

平成31年3月20日、台湾・高雄市から学生2名が突然来所しました。

学生は、台湾の港のゴミ問題について勉強していて、なぜ日本の港はゴミが少なくきれいなのか疑問を持ち、下関港における取り組みを調べに来たとのことです。「ゴミが少ない理由は？」「ゴミの量は？」「誰か清掃しているのか？」など、たくさんの質問がありました。

ちなみに、ゴミが少ない理由は、下関港の中は下関市が、関門海峡を挟み響灘から周防灘にかけた海域では、国の清掃船「がんにゅう」が日頃、清掃を行っている為です。

詳しくは「関門航路事務所」で検索。



【台湾の学生からの質問に答える職員】

巖流島に新たな観光スポットが誕生しました。

平成30年12月20日・21日、将棋の最高位棋戦であり平成最後の竜王戦(第31期)の最終第7局が下関市内で開催されました。対局前日に羽生善治竜王(当時)と広瀬章人八段(当時)が決闘の聖地である巖流島を訪れ、その際に形どった両者の手形銘板が、平成31年3月30日に巖流島に設置されました。

みなとの周辺には、著名人の手形やモニュメントが多く設置されています。是非、足を運んでみてはいかがでしょうか。



国土交通省 九州地方整備局
下関港湾事務所

〒750-0066 山口県下関市東大和町2丁目29-1
TEL(083)266-3291 FAX(083)261-1123
HPアドレス <https://www.pa.qsr.mlit.go.jp/shimonoseki/>

【海と港の総合窓口】
全国共通フリーダイヤル **0120-497-370**
受付時間: 9:30~12:00と13:00~17:00(土・日・祝を除く)

ご意見・ご感想をお聞かせください。

